

平成28年度入学試験問題（後期日程）

小論文

観光産業科学部 観光科学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

米国の経営学者マイケル・E・ポーターが提唱する、社会的課題やニーズに対応し、社会を豊かにしながら企業利益を得る共有価値の創造（Creating Shared Value : CSV）という概念が注目されている。社会にとって利益となることは企業にとっても利益となるという考え方である。持続可能な観光振興を目指すためには、地域の自然環境や文化を保全、管理しながら、そこに経済的価値を生み出し社会的価値も創造する必要がある。

持続可能な発展のための観光産業に関わる企業の経済活動のあり方について、あなたの考えを 1000 字以上、1200 字以内で述べなさい。

平成28年度入学試験問題（後期日程）

小論文

観光産業科学部 観光科学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、経営学分野の世界的トピックを事例に、観光との関係で論じ得る力があるかどうかを、論理的展開力、文章表現力とともにみるものである。「持続可能な開発に資する人材」、「現代社会で創造的に活躍できる人材」を育成する学科アドミッションポリシーに沿い、観光科学科で学ぼうえでの素養を問うものである。